

1) スーパーエース® ホワイト/FL/OSR

運転中洗浄で
きるタイプ

●洗浄前の準備

①系の保有水量を調べる

②汚れの種類を確かめる

◆カルシウム系

スケールの場合→スーパーエース® ホワイト **EA119-5WA**

◆スライムの場合→スーパーエース® FL、 **EA119-5G**
スーパーエース® OSR **EA119-5B**

◆鉄サビやシリカ系スケールが対象の場合は、酸、アルカリによる洗浄が必要です。

③冷却水の濃縮度

◆高濃縮で運転している冷却水系は、強制ブローによって濃縮度を低下(補給水電気伝導率の2~3倍以下)させてください。

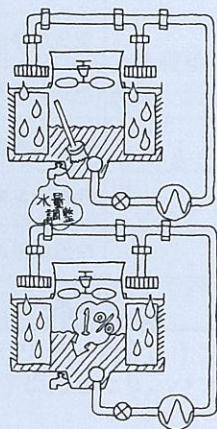


●洗浄

①冷却塔のピットを清掃し、薬品投入量に見合う循環水を排水します。

②冷却塔ピットへ薬品を直接投入し、冷凍機を運転したまま洗浄します。

	薬剤投入量 (対保有水量)	洗浄時間
スーパーエース® ホワイト	1~5%	24時間
スーパーエース® FL	3%	24時間
スーパーエース® OSR	1~2%	12時間以上



③ 循環水の濁度が上昇、またはゲージ圧が下がったら、全ブローするか、またはオーバーブローを開始し循環水が清浄になるまでブローを続けます。汚れは通常24時間程度のオーバーブローで系外へ排出できます。

*スーパーエース®FLの洗浄液を全ブローする場合は、洗浄液排出前に**チェクル®KS**試験紙で洗浄剤の主成分の残存濃度を測定し、残存濃度の約1/10量の**クリケミカル®K-300**(主成分：酵素)を添加して約30分循環させてください。洗浄剤を分解して、活性汚泥等への薬品の影響をなくしたり、CODを低下することができます。系外への排出は**チェクル®KS**で残留過酸化水素残存が0になったことを確認して行ってください。

残存薬品濃度が**チェクル®KS**試験紙の測定上限値以上の時は、洗浄液を希釈して測定ください。

*系内の汚れと投入量によっては発泡する場合がありますので、消泡剤**クリレス®ミニ505**をご用意ください。(対保有水量100mg/L程度)